

平成21年11月10日

踏切設備の異常について

昨日（11/9）17時12分頃、函館線 蘭越～昆布駅間の河村踏切（警報機あり・遮断機なし 所在地：磯谷郡蘭越町昆布町）において、列車通過時に踏切警報機が鳴っていなかったとの通報が一般の方より指令センターにあり、確認を行ったところ、踏切警報音は鳴動するものの、踏切警報灯（赤色灯）が点滅しないことが判明しました。

この通報を受けた後、上下各1本の列車については、当該踏切手前で一旦停止し安全確認を行ってから通過する手続きを行い、その後は、踏切に係員を配置し所定の運転を行いました。

踏切警報灯については処置を行い、同日23時12分に復旧しました。

この事象については、11月6日に当該踏切での電気配線の変更作業を行った際、誤って警報灯につながる配線をはずしたため、それ以降、踏切警報灯が作動していなかったことが判明しました。また、当作業終了後には踏切が正常に作動することを確認すべきであったにもかかわらず、その確認を行っておりませんでした。

この影響により、函館線の普通列車1本に9分の遅れが発生しました。

（11/9 長万部 16時27分発 小樽行き普通列車）